

平成 20 年度 第 4 回理事会 議事録

I. 会議名 : (社) 日本地すべり学会 平成 20 年度第 4 回理事会

II. 開催日時 : 平成 21 年 4 月 24 日 (金) 15 時 00 分 ~ 17 時 00 分

III. 開催場所 : 日本青年館 302 号 (東京都新宿区霞ヶ丘町 7 番 1 号)

IV. 出席者 : 理事出席 16 名○、理事委任状 17 名△、監事出席 2 名○、監事委任状 0 名△

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
理事	丸井 英明	○	理事	櫻井 正明	○	理事	前田 寛之	○
理事	吉松 弘行	○	理事	末峯 章	○	理事	松浦 純生	○
理事	広嶋 孝也	○	理事	田尾 秀夫	△	理事	宮城 豊彦	
理事	綱木 亮介	○	理事	千木良雅弘	△	理事	森脇 寛	△
理事	阿部 真郎	○	理事	千葉 則行	△	理事	八木 浩司	○
理事	伊藤 驍	○	理事	土屋 智	○	理事	山岸 宏光	△
理事	岩尾雄四郎	○	理事	寺田 秀樹	△	理事	山崎 孝成	△
理事	鶴飼 恵三	△	理事	東畑 郁生	△	理事	横山 俊治	△
理事	岡本 正男	△	理事	中村 浩之	○	監事	上野 将司	○
理事	奥山 武彦	△	理事	西村 一徳	△	監事	若井 明彦	○
理事	小野 慎吾	○	理事	日浦 啓全	△			
理事	宜保 清一	△	理事	檜垣 大助	△			
理事	佐々 恭二	○	理事	福岡 浩	△			

議事録署名人として、土屋智理事と松浦純生理事を選出した。

前回の議事録案を確認し、原案が承認された。

I. 議題

I-1. 平成 20 年度事業報告について

総務部長・各部・各支部長より、平成 20 年度の**各部・各支部**の事業報告が説明された。

協議の結果、事業報告が承認された。

I-2. 平成 20 年度決算報告について

総務部長より、平成 20 年度の**決算報告**が説明された。

決算報告が、新公益法人会計基準を適用した中項目までの表記であったため、従来の小項目での評価が困難となっているとの指摘があり、今後理事会では小項目までの表記で検討すること

なった。

協議の結果、決算報告が承認された。

I-3. 平成 21 年度予算修正について

前回の理事会で指摘された、予算案の修正が確認された。

I-4. その他

(1) 平成 21 年度総会委任状回収状況について

事務局長より、委任状回収状況が説明された。

平成 21 年 4 月 24 日現在で、正会員数の 4 分の 3 までの不足数は 10 数名となっており、総会開催までには 4 分の 3 以上の確保に目処が立ったことが報告された。

協議の結果、今後も回収に向けての取組みを行っていくことが確認された。

(2) (独)科学技術振興機構電子アーカイブ事業応募について

事務局長より、電子アーカイブ事業概要についての説明がなされた。

協議の結果、(社)日本地すべり学会として、(独)科学技術振興機構の電子アーカイブ事業へ応募することが承認された。

(3) 総会議案について

会長より、平成 21 年度定期総会議案について説明がなされた。

基本財産運用については、地震地すべりプロジェクト事業に 500 万円、ホームページ更新事業に 100 万円を当てる提案をすることが説明され、承認された。

定款改定に関しては、現在前回理事会に提示した案を内閣府に相談を行っているところであり、進展していないことが説明された。したがって、総会では現時点での改定案で承認を求め、公益法人申請時に修正があった場合の対応については、理事会一任を取り付けておく旨が説明された。

協議の結果、総会議案及び総会提案事項が承認された。

(4) その他

ICL 会費相当の国際会員確保に努力するよう求める意見が出された。

次回理事会で、国際会員数の推移を報告することとなった。

Ⅱ. 報告

企画委員会から、学会ホームページの交信状況が説明された。総会当日までには、リニューアルしたものが提示できる予定であることが報告された。

各部・各支部の報告は、議題で報告された通りであり省略された。

事務局長より、入退会者の報告がなされた。年度末で退会者が多くなっており、特に賛助会員の退会が多くなったとの説明がなされた。入退会者名簿の備考覧に、所属支部名を記載することが求められ、今後記載することとした。

以 上

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩